

まなづる

No. 41

〒259-0202 神奈川県足柄下郡真鶴町岩244-1 電話0465-68-1131(内線362~363)
info-center@town-manazuru.jp

ご意見ご感想をお寄せください。



私の好きな場所 「真鶴港の日の出」

真鶴町は、朝日の美しいまちです。

写真は、西ノ坂の坂の途中より、
真鶴港を見たところです。

神奈川県真鶴町議会

9月議会報告…2~4P
委員会報告……5~7P
審議結果…………9P
新議会構成表…10~11P

一般質問

町営施設、若手に任せたら？ …………… 8P
真鶴駅交差点の渋滞解消を！ …………… 8P

9月定例会報告

8月27日～9月6日 定例会開催

9月定例会は、8月27日から9月6日まで開催しました。議会改革特別委員会報告、専決処分の承認、固定資産評価審査委員会委員の選任、条例の一部改正、補正予算、監査報告、および決算の認定について審議しました。

議会改革特別委員会報告

委員会に付託された5項目について委員長より報告がありました。

① 一般質問のあり方について

平成25年6月定例会より、制限時間を45分とする一問一答方式を採用しました。

② 議員定数等について

町民アンケート結果、意見を聴く会での意見等を参考に協議、議員定数を1名削減の11名とし、平成25年3月定例会で可決しました。

③ 決算特別委員会の設置について

決算特別委員会は設置せず、予算審議と同様、常任委員会に付託することとなりました。

④ 議会費（政務活動費）について

町財政の厳しい現状に鑑み、今回は設置せず今後の検討課題としました。

⑤ 議会のIT化促進について

議会のペーパーレス化等について引き続き検討を行っていきます。



専決処分の承認を求めることについて（平成25年度真鶴町一般会計補正予算（第3号））

全員賛成

文部科学省より委託を受けた平成25年度社会教育活性化支援プログラムを、平成25年7月1日より事業着手することに伴う委託料ならびに経費の予算措置です。



真鶴町固定資産評価審査委員会委員の選任について

全員賛成

青木宏委員が再任されました。



真鶴町附属機関の設置に関する条例の一部を改正する条例の制定について

全員賛成

子ども・子育てに関する施策計画等を総合的に審議する機関として「真鶴町子ども・子育て会議」を設置するため、条例の一部を改正するものです。村田 委員の選出方法と年間の開催回

数は？

健康福祉課長 委員は学識経験者、民生・児童委員、幼稚園・保育園関係者

ならびに保護者代表、福祉・教育関係の行政職員、子育てボランティアなどで15名以内と考えている。また、今年度は3回ほど開催する予定。

板垣 具体的には何名の予定か？

健康福祉課長 現時点では13名の予定。



真鶴町特別職の職員中の非常勤の職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について

全員賛成

真鶴町子ども・子育て会議委員を真鶴町特別職の職員中の非常勤職員に位置づけ、報酬日額8000円を支払うための措置です。

村田 会議時間に関わらず日額8000円が支払われるのか？

総務課長 非常勤特別職は一律で日額8000円としており、短時間で終了するものは半日として4000円としている。



真鶴町介護保険条例及び真鶴町後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例の制定について

全員賛成

平成25年度税制改正において、地方税法の一部を改正する法律において延滞金利率の引き下げが行われ、平成26年1月1日より町税及び国民健康保険税について改正後の延滞金利率が適用されます。

介護保険料及び後期高齢者医療保険料についても地方税と同じ延滞金利率を適用するための措置です。



平成25年度真鶴町一般会計補正予算（第4号）について

全員賛成

歳入・歳出にそれぞれ7564万3000円を追加し、予算の総額を29億3144万4000円とするものです。二見 放課後児童クラブ保護者負担金が、児童数の増に伴い増額となっているが、何名に増加したのか？

健康福祉課長 当初予算の17名が12名増加し29名になった。

二見 これに伴い先生の数も増加するのか？

健康福祉課長 当初より30名程度まで対応できる人員配置をしているので現状のままである。

岩本 支え合い・分かち合い体制づくり事業の目的、実施主体は？

健康福祉課長 目的は、町の総合計画

子育てを支援する

質疑応答

「真鶴町まなづる」子育て会議」設置!!

に掲げている買物代行等の事業で、在宅サービスを実施している社会福祉協議会に実施主体となっていただくことを考えている。

岩本 平成23年度に実施した地域支援合い体制づくり事業において作成した要援護者名簿等の今回の事業への活用は？

健康福祉課長 調査データを対象者の抽出等に活用することを、委員会を設け検討していく。

岩本 例えば買物代行、ごみ出し等のニーズ調査は？

健康福祉課長 抽出した対象者がどのようなサービスを希望されているか、聞き取り調査を実施していきたい。

岩本 モデル事業として、例えば有償ボランティアを活用し一部の地域だけでも前倒しして実施するのは？

健康福祉課長 今後、委員会を立ち上げ、真鶴町にあった形を検討し一部でも実施していきたい。

青木蔵 美術館ホームページ改訂委託先との契約は、随意契約か？

教育課長 入札による予定である。

黒岩 湯河原町水路改修費負担金が減となった理由は？

まちづくり課長 当初予算のうち、

音無川水路改修工事終了後に行われている道路整備事業は水路改修に伴うものではないことから減額となった。

監査報告

監査委員より、平成24年度真鶴町一般会計、6特別会計および水道事業会計の決算審査に関する報告が行われました。

決算の認定

〈歳入〉

青木蔵 緊急雇用創出事業の補助金は、どこに使われているのか？

産業観光課長 21年度から失業対策、24年度はコミュニティバスの補助員、博物館の受付、観光協会で観光推進のための事業に使われている。

青木蔵 今後の補助は継続されるのか？

産業観光課長 25年度は直接雇用ができないが委託事業のみが可能となっている。26年度以降ははっきりしないが、かなり厳しくなる模様である。

青木蔵 松任市の中川一政美術館と交流は？

教育課長 絵葉書を相互に委託販売している。その他の部分でも進めて行きたい。

村田 テレビ神奈川配当金があるということは町が株を持っているのか？

総務課長 テレビ局が設立されたときに全市町村で株式を購入した。真鶴町として1100株、55万円購入した。今回初めて配当金収入があった。

青木繁 防災シエルターを今後どのように活用するのか？

総務課長 第一分団と、岩海岸の監視所に置いてある。今後、防災意識の啓発という形で使っていきたい。津波避難訓練のときなど、啓発に使っていきたい。

二見 防災シエルターの日常の点検は？

総務課長 点検してみたところ不備はない。

〈歳出〉

岩本 神奈川県町村情報システム事業でのメリット、デメリットは？

町民生活課長 メリットは、県の補助金をいただいている。データの管理を県内だけではなく震災以降、大阪でも行っている。システム改修経費を案分している。

村田 住民基本台帳カードはどの程度

の発行実績か？

町民生活課長 平成23年度は51件、平成24年度で37件発行。

神野 情報センターのパソコン講座の受講者は？

企画調整課長 平成23年度は227名平成24年度は47名の参加者。

神野 期日前投票を簡略するために、ダウンロードした用紙に記載して投票できるシステムがある。町で導入は？

総務課長 経費の問題などで考えていない。

神野 生きがい事業団の助成金減額の理由は？

健康福祉課長 登録会員は増えているが、それに対する仕事が少ない。

青木蔵 生垣設置奨励補助事業は継続するのか？

まちづくり課長 申請があったときのみ、補正で対応する。1メートル当たり5000円の補助。

青木蔵 心の教室相談事業、不登校訪問相談事業は、どのような活動をしているのか？

教育課長 支援教育の推進の中で実施し、中学校の心の教室相談室ではどんなことでも相談を受けている。24年度は35回の相談を受けた。不登校訪問は家庭訪問しており、24年度は98回訪問

9月定例会報告

した。
青木巖 新しい公共の場モデル事業でディスカバールーとの関係と運営事業は？
教育課長 ディスカバールーには海の学校の協力をいただいている。24年度は33回1459名の参加。他に真鶴自然クラブ7回、142名の参加。海のミュージアム41回916名の参加実績。
板垣 奨学金事業で、入学支度金の申込者全員が支給を受けたのか？
教育課長 対象者すべてに出している。
海野 丁場道路補修金が以前減額されたが、今後も減額されたままか？
産業観光課長 25年度も同額の予定。
町長 本来なら産業道路なので町が整備しなければならぬ仕事だが、組合との話し合いで補助事業となった経緯がある。今後も組合と話し合いたい。



遠藤貝類博物館オープンラボ



中川一政美術館

議会を傍聴してみませんか

次の議会は
 定例会12月12日(木)・13日(金)の
 予定です。



真鶴地域情報センター
 でも議会中継をしています。

委員会報告

総務民政常任委員会

一般会計 企画調整課

板垣 テレビ神奈川のデータ放送は今後続くのか？

課長 主に警報等の情報を流していたが、職員が端末で処理して流すので、気象庁の情報のほうが早い。そこで、25年度からはやめた。

青木 ふるさと応援基金寄附金の当初予算に比して増の説明は？

課長 当初予算150万円は、23年度実績の29件160万円を参考とした。24年度は57件約308万円。1万円未満の寄附が約60%を占めている。

青木 件数が増えているのは幅広くPRしたのか？

課長 主にホームページでのお知らせとなるが、ネットであるさと応援のお得な情報が載っていることが影響している。

町長 このお得情報も見直さなければいけない。60%の1万円以下のうち、多いのは5000円を少し超えるもの。寄附者には5000円の魚座の食事券がでる。一般会計にはお金が入るが、赤字の魚座会計にはお金が入らずに、食事券を出しているのはおかしい。

青木 財政調整基金の説明を？

課長 24年度に1億500万円を取り崩し、6000万円を積み立てたので、差し引き4500万円のマイナスとなっている。

青木 24年度決算のやりくりは？

課長 基金を取り崩さなければならなかったなど、厳しかった。

一般会計 総務課

板垣 弁護士報酬の説明は？

課長 基本的な顧問契約料。23年度に比して減は、23年度はガンダラの裁判があったため。弁護士は三ノ宮弁護士。

青木 防災ラジオの在庫は？

課長 520台購入して、在庫は20台。

青木 発注数によって単価が変わるが、今後は？

課長 防災行政無線が聞き取りにくい方に使ってもらいたい。単発での申し込みもあるので、希望の状況をみて新たに発注するか検討したい。

青木 一人暮らしの方が購入する場合の援助は？

町長 前向きに検討しなければいけない。

黒岩 産業医報酬は適正な支出だったのか？

課長 一般的には月5万円ぐらい。両

者の合意による契約金額。

町長 医師の時間単価は8000円から一万円。産業医は執務環境も見なくてはいけない。

草柳 駅前の駐輪場は今後どうなるのか？

町長 昨年委託期間は終わったが、赤字を出しているので1年延期を希望する申し出があった。町の直営か、第3セクターにするか、指定管理者に任せるとかは今後検討したい。利用者は湯河原町民が多い。

一般会計 町民生活課

青木 ゴミ焼却場の焼却灰の処理費は？国・県の補助はあるのか？

課長 焼却灰の処理費は1551万2775円で負担金の15・3%。日々出る焼却灰と最終処分場の灰とは運ぶ場所は一緒だが別の車で搬出する。科目も違うので量は把握している。日々のものには国・県の補助はない。最終処分場の再生工事には1市3町の地域計画であってある。

一般会計 税務収納課

青木 税の収納率は？

課長 24年度分は97・47%で前年度比マイナス0・07%。滞納繰越分は23・61%で前年度比プラス0・99%。

青木 固定資産税の減収は？

課長 固定資産税の土地分については、若干ではあるが地価の下落が続いていること。家屋分については、再建築価

格の比率が木造で0・99%、非木造で0・96%となったことが減の要因。

青木 増やすには？

課長 土地については地価の影響を受ける。家屋の新築が増えれば可能。

町長 雑種地を宅地にするとか、まちづくり条例を見直せば分譲も進むと思われるので、12月を目途に改正したい。

青木 軽自動車税については？

課長 車種でいうと、原付は3年間で13・24%の減、軽四乗用車は8・3%の増。これにより3・36%の増収となっている。軽自動車税の増税が、自動車取得税交付金約1000万円に見合うようなものになると大きな増税となる。税制の動きを注視したい。

一般会計 健康福祉課

青木 健康診査事業の内容は？

課長 ガン検診、住民健診、成人歯科健診など。

青木 検診率は上がっているのか？

課長 ガン検診は横ばい。

青木 診療所は診査事業の受け皿になるのか？

課長 話しているが、外来中心でやっているのと、機器の問題もある。

介護保険事業特別会計 健康福祉課

青木 介護保険料が未納だったら？

課長 サービスを受ける際に制限を受ける。

青木 納税は自動振替を奨励しているが、方策は？

課長 通知の中に入れてお知らせをしているが、年金から天引きされる特別徴収が始まるまでの期間が短いため口座振替にしないケースが多い。

青木 徴収率は高いと思うが？

課長 普通徴収の徴収率は88・8%。

青木 包括支援センターは指定管理になるのか？

課長 対象者が増えてくると直営ではやりきれない。指定管理ではなく委託で。

青木 振興協会は？

課長 老人保健施設も運営しているという実績はある。

黒岩 保険料の不納欠損が135件あるとの説明だったが？

課長 対象者は死亡または転出した者。いままでは調査が難しかったが、税務収納課の調査により判明したため前年度比104件の大幅な増となっている。

国民健康保険事業 特別会計（施設勘定） 健康福祉課

青木 一般会計からの繰出しが9250万円となっているが？

課長 平成23年度の不足額を24年度予算から繰上げ充用したのが1071万1000円で、25年度は816万円を繰り越した。起債の償還が2500万円なので、実質は7000万円ほど。

青木 診療収入の減について？

町長 受診数の減による。入院がなくなったことと薬価率が下がったことも

影響している。
青木 患者は増えてきているようだが、持ち直したか？

町長 現在徐々に増えている。インフルエンザや風邪が流行すれば増える。

経済文教常任委員会

一般会計 まちづくり課

村田 荒井城址公園の芝生広場をグラウンドゴルフの団体が予約を入れて占有して子供たちが遊べなくなっている問題がある？

課長 公園の利用は手続きに基づいての許可制としている。これを制限するには条例改正が必要です。以前は月5～6回程度であったものを半分程度に抑えて許可している。



荒井城址公園の芝生

神野 コミュニティバスを職員が運転しているが、今後の体制は？

課長 事業仕分けで、岩の路線バスと学童バスを統合した形での検討を指示

されている。タクシー会社やバス会社から事業協力ができるという申し出もあるので、新年度予算までに内容を詰めてゆく。

神野 デマンドバスやNPO法人に任せるという検討はないか？10人乗りでは足りないという苦情もある。バス会社と一体となったやり方が良いのか？職員が運転でも構わない。

課長 デマンドバスは中井町が試行でやっている。国の補助を利用し、バス会社に任せている。利用は当町より少ないらしい。10人乗りにしたのは、路線バスのルートを侵さないことから小型の車にした。タイヤアップすれば路線バスを走らせることも可能だが今通っている狭い道は通れなくなる。一番良い方法を考えていく。

二見 街灯管理事業で24年度は何本の街灯を新設したのか？

課長 1か所で、要望があったときのみ補正対応している。

二見 要望があった箇所だけではなく、暗い道のチェックも必要では？

課長 現在1400本以上の街灯があり、約30mに1本の割合で立っている。新設の道路や分譲地で道路事情が変わらないと新設するのは難しい。

二見 駅からひなづる幼稚園までの間に真っ暗な箇所がある。駅から港までも暗い。もう少し活気づけるように明るくできないか？

課長 県道は県管理ということで、パトロールの配慮が欠けていた。占用許可をとって町がやるか、県に設置要望していききたい。

町長 駅前の街灯については、観光協会や商店街とも話し合っていきたい。
青木 街灯をブルー系のLED照明にできないか？

課長 業者からの提案も出ている。電気が下がるので、初期投資の負担が下がるというもの。資料を検討し事業効果を確認したい。

青木 道路維持事業で補修件数は？
今後は部分的な補修ではなく区間を決めて行っている？

課長 3か所を補修した。調査をしたデータに基づいて工事をしてきたが、データが古くなっているの、今後は調査を予算化し補修をしていきたい。

一般会計 教育課

村田 博物館・美術館観覧料で当初想定していた見込みは？サポーターズクラブが頑張っているが支援は？

課長 博物館は大体予想通り。美術館は前年度比220万円の減となっている。前年度は「中川一政没後20年展」をやったことが影響している。サポーターズクラブへの予算処置はない。

村田 駐車料金と夏場のデータは？

課長 博物館への入館は無料。入館チケットは連番で管理しているが夏場だけのデータはない。

村田 町民センターの機器が老朽化していて、使えないものまで一緒にになっている。整理が必要では？

課長 オープンして30年が経っているの、機器や付属装置も故障が出てきている。来年度予算で購入すべきものは購入していく。

は購入していく。
村田 中川一政美術館は中川先生以外の作品を展示できないという協定があるということだが？

課長 覚書があり、それに基づいての展示となるが審議会には話を伝えている。

村田 運営が厳しい中、美術品の処分もありうる。活性化するうえでも他の作品の展示も必要ではと思っているが、美術館運営基金から一般会計に繰り入れているが資産になったのは？

課長 基金は美術館の運営全般にわたるもの。

村田 図書は町民からのリクエストに答えたものか？

課長 リクエストに答えて順次購入することを基本としている。

岩本 中川一政美術館の所蔵品の管理体制は？横山大観の掛け軸の管理は？

課長 展示していない作品については保管に適正な温度・湿度の収蔵庫で保管していて、随時燻蒸している。掛け軸は以前から美術館の作品と一緒に燻蒸している。

神野 町民センターの修繕計画は？

課長 修繕見積もりが2000万円というところが2か所ある。財政的にも厳しいので、補助金等を利用しながらやっていきたい。

神野 すぐに直せるとか、何年先に直すとかいう計画があると町民にも説明がしやすいか？

課長 大きい修理となると難しいが、補助金等を利用してやっていく。壊れているものは早急に直す。

神野 図書館へ指定管理の導入は？
課長 図書館の入っている情報センターの管理者とも協議していきたい。

二見 町民運動会とふれあいスポーツ大会を連携させればどうか？

課長 協議を重ねてきたが、ふれあいスポーツ大会には障がい者も参加することから難しいということで自治会も了承した。今年度は別々に行うが、将来的には「オール真鶴」として一緒にやりたいと思っている。

青木 中学校の生徒派遣費の説明は？
課長 部活動の大会参加の旅費。

神野 教育使用料の不納欠損の説明は？
課長 ひなづる幼稚園の保育料で、平成7年度分1件6万3000円、平成11年度分1件4万2000円。

一般会計 産業観光課

村田 パークゴルフ場の当初の見込みは？

課長 予算では1日当たり150人を見込んだ。

村田 目標に達していないが？

課長 150人というのは、山北町を参考にした。中井町では400人から500人。

村田 湘南ゴールド振興協議会負担金で栽培している軒数と面積は？

課長 県で力を入れて特産品にしようと考えているが、当町の件数等は把握していないがかなり少ない。

岩本 公衆トイレは何か所か？岬公園便所とは？

課長 公衆トイレは7か所。岬公園の

便所は三ツ石にあるもので、番場浦駐車場にポンプアップしている。
岩本 トイレの汚れが目立つが委託先は？
課長 トイレ清掃は7月・8月は毎日、その他の月は月に20日間。業務内容は日報でチェックしている。

岩本 観光の町としてトイレの管理は大事では？
課長 町民から苦情もある。特に石の広場。委託の方法を考えなければいけないと考える。

青木繁 湘南ゴールド栽培の農家の把握はしていないことだが、栽培の促進を図らなくて良いのか？農業委員会と協議して苗木の補助等促進のための予算付けが必要では？また野猿対策協議会負担金は24万円のうち有害鳥獣被害対策事業補助金は7万5000円だけ、協議会予算が多くて現場が少ないが？

課長 湘南ゴールドは栽培が難しく、売り物になるまで手間が掛かるので、中々やって頂けない。農協を通じて依頼する。有害鳥獣の補助金は猟友会による駆除に対しての補助だが、会員が減ってきており、真鶴班では1人だけになっている。

青木繁 農協に負担金を任せている。猟友会についても以前と同じ答弁。本腰を入れていない。役場の熱意がみえない。湘南ゴールドの特性は分かっている。県が特産品と考えている以上、モデル農園も必要。作らないのなら協議会への負担金はいらぬ。

神野 真鶴半島冬花火大会実行委員会補助金の30万円は寄付か？
課長 頂いた寄付の30万円を観光協会に助成している。
神野 費用の総額は？去年の人数は？
課長 収入が221万円で支出が211万円。人数は4800人。主催は観光協会。
神野 町長の景気倍増計画で、基本となる数値は何か？町税の増ではないのか？

町長 基本の数値は売上額。人の数ではなく落としてくれた金額。事業の統廃合をしてそれなりの人数は確保できず、観光客はこれだけではだめです。プラス何かがないといけない。国県補助で使えるものを探して事業をやっていく。
二見 亀ヶ崎に地下建物は何十年もそのままだが、撤去は？



亀ヶ崎の建造物

課長 土地は町有地だが建物は私物。所有者の特定が必要となる。
二見 地面に穴が開いていて危険なので立ち入りできないように対策は？

課長 立ち入りできないように入口に石を置いて塞いでいる。
二見 駅前通りのシャッターが閉まっている。活気あるようにペイントとかなきゃと思うが？
課長 町としては閉まったシャッターを開いた状態にしたい。商工会や商店街を活性化したい。

真鶴魚座・ケープ真鶴 特別会計 産業観光課

村田 魚座の臨時職員が増えているが？

課長 板前の報酬を賃金としたため。
村田 ケープ真鶴夏期駐車場で掛かった費用は？
課長 アルバイトの人件費で約50万円。
村田 雇用の創出ということもあるが、駐車場を有料にすることによって、観光客が来ないというマイナス面もあるのでは？

課長 今後は指定管理者が考えていく。町がやる限りは有料でいく。
村田 ケープ真鶴の食堂メニューを変更したりセルフサービスを入れるなど、経費の節減に努めているが尻すばみ。じり貧になるのでは？椅子の配置を窓側に向けたがお客様の反応は？
課長 外の景色を見ながら食事したいという、お客様の要望に応えたものの経費については、板前を入れメニューを充実したが、反面シーズンや天候によりロスが多く、原価率が上がってしまった。来年4月から指定管理となるので、ここでメニュー変更等は中途半端となる。

村田 営業時間が短い。やる気が見えない。もっと盛り上げて。
課長 残った期間を考えると、お客さんに不便さを与えない最低限のサービスをしたい。

岩本 ケープ真鶴で以前は販売員がお客さんから色々な質問をされレジ対応が遅れてしまっていたことがあったようだが、観光協会が入ったことによりやりやすくなったのか？
課長 確かに観光協会が案内をするによってレジに専念できるようになった。

村田 基金の年度末が10円では支払いに滞りが出る可能性もある。現金の積み立てが必要では？
課長 平成24年度は一般会計から2300万円繰り入れ、繰り上げ充用もした。魚座基金は平成18年度から21年度の間で一般会計へ7000万円繰り入れてきた。

町長 一般会計へ基金を出したために施設の改修ができない。
神野 魚座の板前は何人？
課長 3人で交代制。
神野 前年度と比較すると、人件費は増えていて賄材料費も増えているが？
課長 人件費は人数の増によるもの。賄材料は支払月の調整によるもの。

神野 魚座の改善は？
課長 施設の修繕とかできるところから始めるという経営改善を行っていく。
二見 ケープ真鶴シフトフロント店舗使用料の滞納額の残額は？
課長 約100万円。

二見 ケープ真鶴運営費の工事材料費

の説明を？
課長 シーフロントのテラスの手すりの修繕にかかったもの。借主が直すということなので材料の支給のみ。

下水道会計 まちづくり課

村田 下水道の接続率と目標は？
課長 接続可能なのは619マスで接続済が202件で32・69%。区域拡大を進めてきたが、今後は未接続世帯の接続勧奨を進めていきたい。

村田 老朽管の取り換え時期は？
課長 平成4年度に事業を開始し20年を経過した。管は敷設替えの範疇ではないので対象にならないため更新計画は立てていない。

水道事業会計 まちづくり課

村田 現金と預金が少なく、未収金が多い。不安定な経営では？
課長 多ければ多いほど健全な経営となるが、3年に1回程度の料金見直しの必要性が言われており、現在町でも料金見直しを審議会で行っている。上げる方向ではなく、今後どうするかも詰めていく。

村田 未収金の回収率は？
課長 過年度分の徴収率は、22年度が21・17%、23年度が26・15%、24年度が26・15%。

経済文教常任委員長 二見和幸



村田 知章
議員

町営施設、若手に任せたら？

「若手職員の活躍の場所について」

真鶴町の職員は、学歴的にも人格的にも優れた人が多くいるにもかかわらず、町が経営する町営施設は、経営難となっている。

多くの大手の企業では、20〜30歳代の若手にリーダーシップで、活力と競争力のある企業体質へと常に挑戦している。

年功序列や肩書などではで人事を決めないで、何とかしたいとやる気を示している若手職員メンバーに、レストラン再建のプロジェクトを一任して取り組んでもらったほうが、若手職員の能力の向上にもつながるし、現状を打破する可能性も高まるのでは？

町として、若手職員がリーダーシップをとって、プロジェクトを担う活躍の場所を提供する考えはないか？

町長 異動の希望申告やプロジェクトチームの設置ができるよう、例規整備がなされており、それに基づき制度の運用をしています。このプロジェクトチームに若手職員が参加し、その能力を発揮することで、施策の立案、実施、そして目標達成ができることを期待しているところです。

守ろう、真鶴の自然！

「真鶴町の動植物保護条例について」

希少な植物の盗掘が後を絶たない。それが悪いことであるという認識すら薄れている。お林には希少な植物も生育しているが、これも見ることはほぼ不可能な状況だ。海でも、イセエビやサザエなど密漁の問題もある。

町独自の動植物保護条例を定めて、保全するものは保全し、海の幸、山の幸として共有するものは共有するという共通の認識づくりをする考えはないか？

町長 植物の保護は、半島原生林内に県立自然公園特別地域を指定した神奈川県立自然公園条例があります。野生鳥獣の保護は、鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律に基づく県計画で、真鶴半島97haを希少鳥獣生息地として鳥獣保護区域に指定し、全ての鳥獣の捕獲が禁止しています。

新たな条例を整備することよりも、今の法律や条例の啓発を図ってまいります。まず、自然公園に関しては、県と協議し、お林内に啓発看板などを設置して保護して行きたいと考えています。



一般質問



神野 秀子
議員

真鶴駅交差点の渋滞解消を！

「真鶴駅前交差点の渋滞を解消するために、「ラウンドアバウト方式」を導入することについて」

町長 ラウンドアバウト方式とは、円形交差点とも言われており、ヨーロップなどでは古い歴史がある。利点として、安全性が高く、環境にも優しく、信号機が要らないので災害時でも運用が可能である。この方式を導入する考えはないか？

町長 国道135号線を走る車が減速・加速を強いられ遅れが生じる。駅前という性格から横断歩道は必須で、信号制御でしか安全な横断が確保できない。用地取得や駅前の商店、駅構内の再整備が必要なことから、実施は難しい、との神奈川県の見解である。

町長 駅への出入りを含め6差路になる交差点は、複雑で分かり難く危険である。また、駅前に住む方々からは交通量が増え、振動が激しく夜眠れない等の相談があった。真鶴道路が無料になってからの交通量はどのように変化しているのか？

町長 真鶴駅前交差点を通過する車の1日の台数は、平成17年度が約8000台で平成22年度では1万5600台である。

1日の交通量が1万5000台までであればラウンドアバウト方式を検討する意義があると言われている。真鶴町は、まちづくり条例を始め、美の基準や景観行政団体などをいち早く策定している町である。真鶴ブランドの小松石を使った環道をつくり、日本でも唯一、石畳の上をダンパーカーが静かに走る道路があってもいいのではないか？

町長 県の今後の対策としては、道路側溝を改修し上り車線の改良をし、直進車の通行がスムーズに出来るよう整備していく、との事で、町としても引き続き県に働き掛け、抜本的な渋滞対策を講じていく。

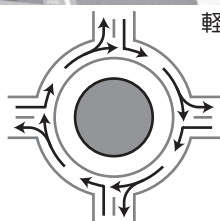
他に以下の質問をしました。

わが町の自然エネルギー対策について、丁場跡地を太陽光発電等のエネルギー施設として誘致する考えは？

町の将来に向けて「まちづくりは人づくり」の観点から、今後どのような方針で進めていくのか？



軽井沢にて



平成25年 第5回定例会 審議結果

会期(2013年8月27日～9月6日)

議案番号	議 案	採決者数	賛成	反対	議決結果	板垣由美子	村田知章	高田昇	海野弘幸	青木繁	岩本克美	神野季子	二見和幸	青木 嚴	草柳 昭	岡ノ谷佳子	黒岩 宏次
承認第2号	専決処分の承認を求めることについて(平成25年度真鶴町一般会計補正予算(第3号))	11	11	0	承	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○
同意第2号	真鶴町固定資産評価審査委員会委員の選任について	11	11	0	同	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○
議案第47号	真鶴町附属機関の設置に関する条例の一部を改正する条例の制定について	11	11	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○
議案第48号	真鶴町特別職の職員中非常勤の職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	11	11	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○
議案第49号	真鶴町介護保険条例及び真鶴町後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例の制定について	11	11	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○
議案第50号	平成25年度真鶴町一般会計補正予算(第4号)について	11	11	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○
議案第51号	平成25年度真鶴町国民健康保険事業特別会計(事業勘定)補正予算(第1号)について	11	11	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長は裁決には加わりません	○	○
議案第52号	平成25年度真鶴町国民健康保険事業特別会計(施設勘定)補正予算(第2号)について	11	11	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○
議案第53号	平成25年度真鶴町下水道事業特別会計補正予算(第2号)について	11	11	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○
議案第54号	平成25年度真鶴町介護保険事業特別会計補正予算(第1号)について	11	11	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○
議案第55号	平成25年度真鶴町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)について	11	11	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○
認定第1号	決算の認定について(平成24年度真鶴町一般会計決算)	11	11	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○
認定第2号	決算の認定について(平成24年度真鶴町国民健康保険事業特別会計(事業勘定)決算)	11	11	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○
認定第3号	決算の認定について(平成24年度真鶴町国民健康保険事業特別会計(施設勘定)決算)	11	11	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○
認定第4号	決算の認定について(平成24年度真鶴町下水道事業特別会計決算)	11	11	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○
認定第5号	決算の認定について(平成24年度真鶴町真鶴魚座・ケープ真鶴特別会計決算)	11	11	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○
認定第6号	決算の認定について(平成24年度真鶴町介護保険事業特別会計決算)	11	11	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○
認定第7号	決算の認定について(平成24年度真鶴町後期高齢者医療特別会計決算)	11	11	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○
認定第8号	決算の認定について(平成24年度真鶴町水道事業会計決算)	11	11	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○

平成25年 10月臨時会 審議結果

会期(2013年10月4日)

議案番号	議 案	採決者数	賛成	反対	議決結果	板垣由美子	田中 俊一	黒岩 範子	高橋 敦	光吉 孝浩	岩本 克美	海野 弘幸	青木 繁	村田 知章	青木 嚴	二見 和幸
発議第2号	真鶴町広域行政特別委員会設置に関する決議について	11	11	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
発議第3号	真鶴町議会広報特別委員会設置に関する決議について	11	11	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
同意第3号	真鶴町監査委員の選任について	11	11	0	同	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
同意第4号	教育委員会委員の任命について	11	11	0	同	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○

採決結果 ○=賛成 ×=反対 退=退席 欠=欠席(遅刻・早退を含む) 除=除斥

議決結果 可=可決 否=否決 承=承認 認=認定 同=同意 報=報告 採=採択 趣=趣旨採択 不=不採択

副議長就任のあいさつ

二見和幸



町民の皆さまには、平素より町議会活動に対しまして多大なるご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。このたび平成25年10月4日の臨時会にて、議員の皆さまからのご推挙を賜りまして副議長に就任いたしました二見和幸でございます。

副議長という大役を仰せつかり、このうえない光栄であり、責任の重大さを痛感しております。

本格的な地方分権・地域主権が進む中、地方自治体の意思決定機関であります議会は、大変大きな責務を担っていると考えております。このため、町民の皆さま方の負託に応えるとともに与えられた使命をこれからも十分全うすべく、議会機能の充実強化を図ってまいります。

また、議会運営につきましては、公平無私の立場を貫き、各議員がそれぞれの力量を十分に発揮できるように配慮し、町民の皆さまの意思を尊重して広く開かれた議会を目指して精進してまいります。

今後ともご支援とご協力をお願い申し上げます。

議長就任のあいさつ

青木 厳



10月4日の臨時議会で町議会議長に就任いたしました。私は、議長として真鶴町議会基本条例を順守し公正な討論を進め、町民の皆様に分かりやすい開かれた議会運営に努めてまいります。議会の役割は、二元代表制の趣旨を踏まえながら、町長をはじめとする執行機関に対し、議決権・調査権を行使

することにあります。議会として公平、効率的な町政が行われているか、監視し、町の振興・発展・安全・安心な町づくりのために力を尽くしてまいりたいと考えております。

議会の情報を分かりやすく発信する仕組みづくりを調査、研究し町民の皆様に議会をより身近に感じていただけるよう議会改革を進めてまいります。

私は、議長として全力を傾け議会の活性化を図り、町民の皆様に説明責任を果たしてまいります。

どうか、今後とも町議会に対し、より一層のご支援とご理解を賜りますようお願い、よろしくお願い申し上げます。挨拶とさせていただきます。

真鶴町議会委員会構成表

議長 青木 厳 副議長 二見 和幸

平成25年10月4日現在

委員会名	委員長	副委員長	委員	
総務民生常任委員会	海野 弘幸	高橋 敦	板垣由美子 二見 和幸	黒岩 範子 青木 繁
経済文教常任委員会	岩本 克美	田中 俊一	光吉 孝浩 青木 繁	海野 弘幸 村田 知章
議会運営委員会	板垣由美子	青木 繁	高橋 敦 岩本 克美	光吉 孝浩 村田 知章
広域行政特別委員会 ※湯河原町真鶴町 広域行政推進協議会	青木 繁	海野 弘幸	板垣由美子 黒岩 範子 光吉 孝浩 青木 厳	田中 俊一 高橋 敦 二見 和幸
議会広報特別委員会	村田 知章	光吉 孝浩	田中 俊一 高橋 敦	黒岩 範子 岩本 克美
監査委員	岩本 克美			

真鶴町議会議員



板垣由美子



田中 俊一



黒岩 範子



高橋 敦



光吉 孝浩



岩本 克美



海野 弘幸



青木 繁



村田 知章



町の木 くすのき



町の花 はまゆう



町の鳥 いそひよどり

真鶴町の決算報告から

真鶴町の財政に余裕は？

依然として厳しい財政状況です。

事業の大幅な見直しなどの緊縮財政によって支出を抑えましたが、高齢化に伴う負担増などで歳出は増えています。また、歳入も町民税が10億円の大台を下回り、自主財源の確保が難しくなっています。一方、公債費負担率は警戒ラインといわれる15%を下回っており、今後もその範囲内に収まることが求められます。

財源の内訳と一般会計の推移

一般会計の財源を自主財源（町が独自に調達する財源で、町民税や手数料など）と依存財源（国や県などに依存して調達する財源

また、依存財源に関しても、地方に配慮した国の財政政策が今後も続くとは限りません。

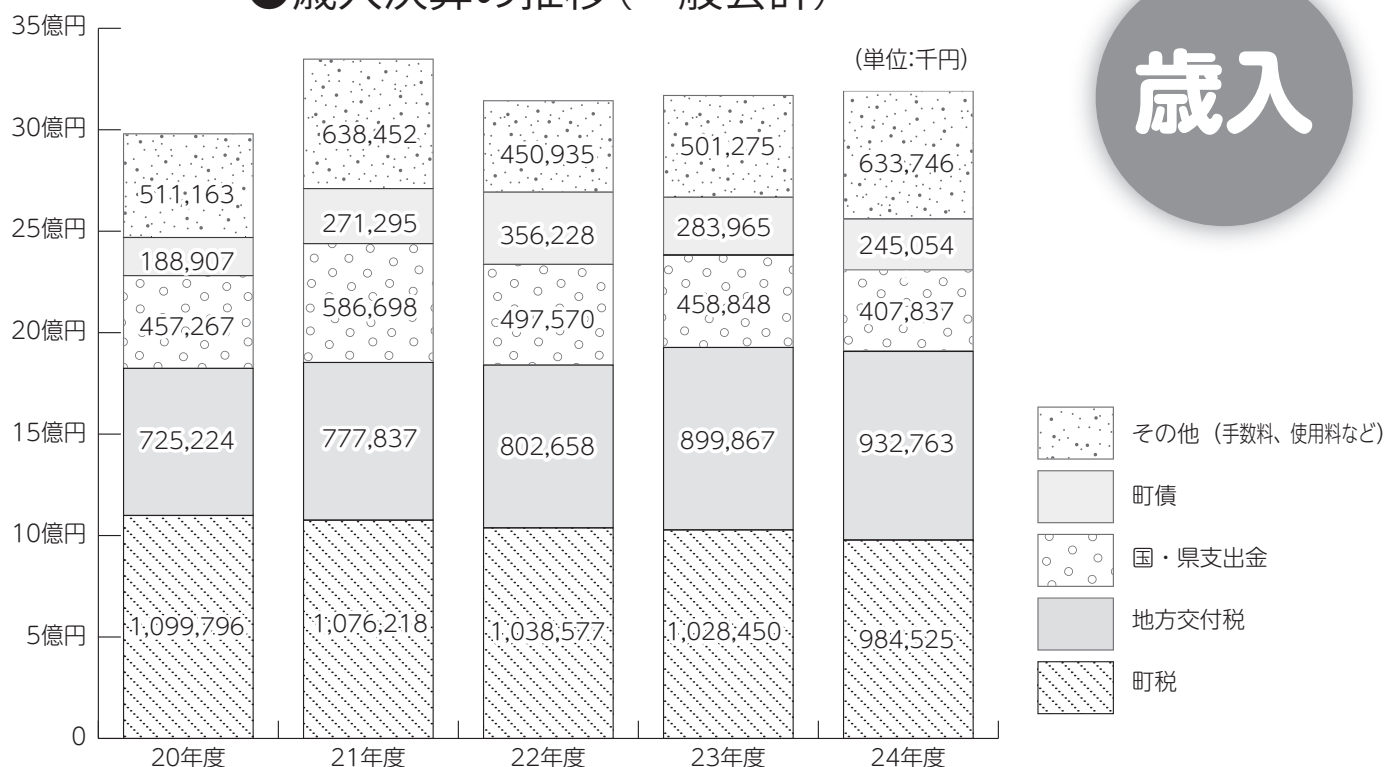
で、地方交付税や国県支出金などに分けて比較すると、自主財源は決算総額に対して47・4%、そのうち町税は30・7%、依存財源は52・6%となっています。

当町には、納税の公平公正を図るために税務収納課が設置され、差し押さえ物件のインターネット公売を始めるなど、徴収体制の強化に取り組んでいます。

自主財源が少なく、国や県などに財源を依存した状態では、資金を自由に活用できず、自治体の独自性が失われ、場合によっては住民が本当に必要としているサービスが提供できないといった状況に至ることにもなりかねません。

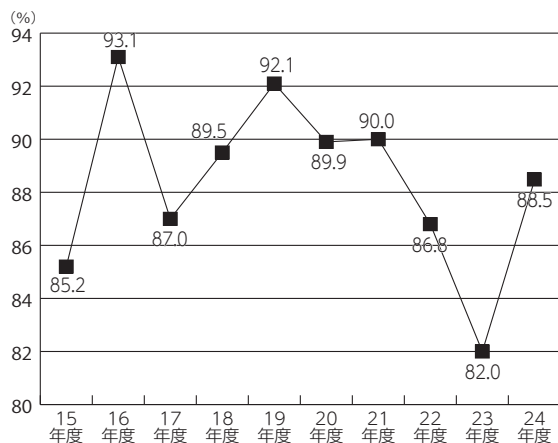


●歳入決算の推移（一般会計）



歳入

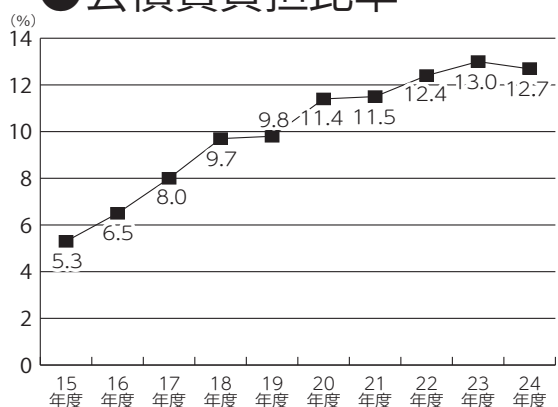
●経常収支比率



経常収支比率 とは、町の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費などのように、毎年度、経常的に支出される経費に充当された一般財源等の額（経常経費等充当一般財源）が、町税など使い道が特定されておらず毎年継続的に収入がある財源の総額（経常一般財源）に占める割合です。

この率が高いほど、新たに行政サービス（政策的経費）に対応できる余裕がなくなることになり、80%を超えると弾力性が失われるといわれています。

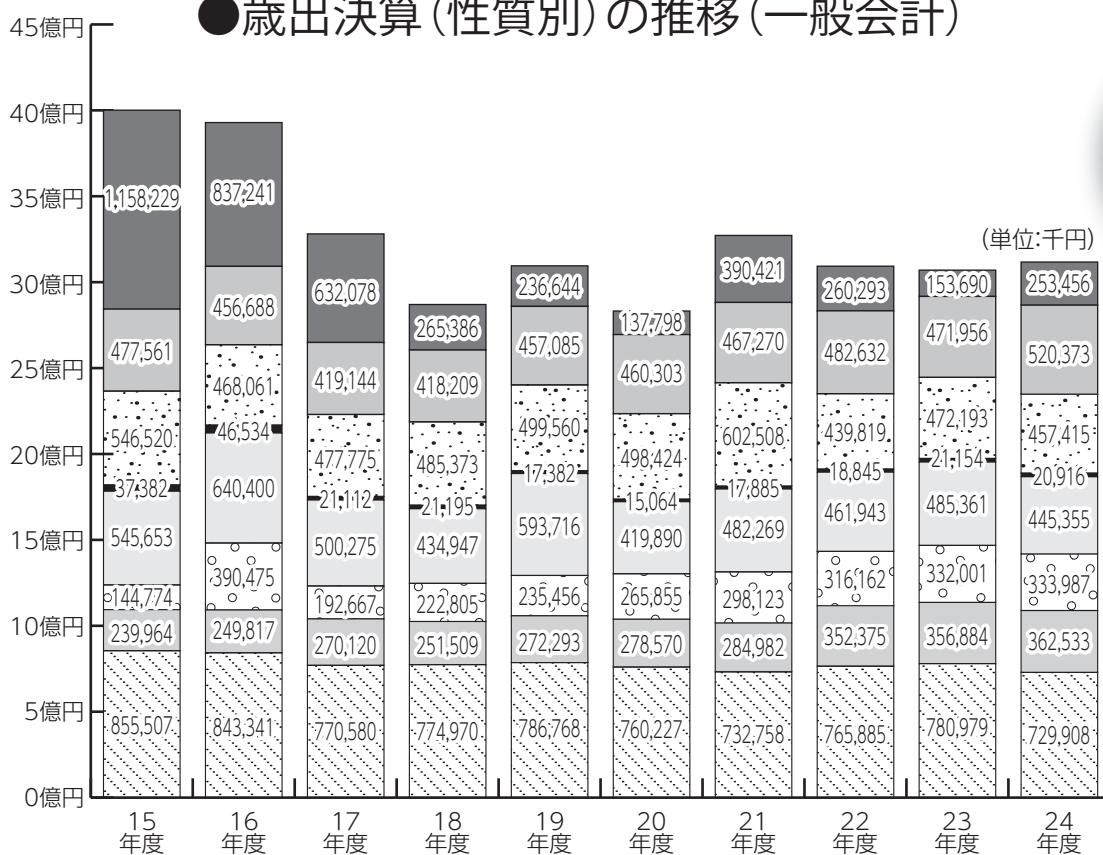
●公債費負担比率



公債費負担率 とは、一般財源の総額に対する公債費（町の借入金の返済額）の割合です。

この率が高いほど、財政運営上の硬直性の高まりを示し、政策的に使えるお金が少なくなることになり、15%を超えると警戒ライン、20%を超えると危険ラインであるといわれています。

●歳出決算（性質別）の推移（一般会計）



歳出

- その他
- 繰出金
- 補助費
- 維持補修費
- 物件費
- 公債費
- 扶助費
- 人件費

特集

真鶴町国保診療所は こう変わります

とを目的としています。契約期間は5年間で。

②地域医療振興協会って？

昭和61年地域医療への気概と実績を持つ医師が中心となって設立した団体。現在全国で59施設の病院や診療所、老人保健施設、看護学校などを運営し、医師700名、看護師は3600名以上、その他の職種も含め1万人の職員がいて、どんな地域でも、又、どんな疾患にも対応できる総合医の育成事業を通して、「安心した保健医療・福祉」で地域の振興を図ります。県内の協会施設として、山北町にある山北診療所や横須賀市にある横須賀市立うわまち病院などがあります。

①指定管理ってなに？

民間経営感覚の導入や地域医療の再構築のノウハウをいかし、診療所の管理運営を効果的、効率的に行い、住民サービスの向上と経費の削減を図ること

③真鶴診療所の新たな取り組みって？

医師2名体制（1名は非常勤）を導入し、看護師3名、事務3名（1名は非常勤）内科、外科に加え整形外科・小児科も開設しました。専門科の診療が必要であると判断した場合は協会の持つネットワークや近隣の医療機関と連携して対応します。内視鏡・超音波検査などを毎日実施できます。レントゲン撮影可能日を、月・水・木・金の4日に拡充しました。外来診療を継続しながら、医師1名が往診が可能です。

訪問診療を希望される患者さんへの診療にも積極的に対応していきます。10月より禁煙治療を開始しました。

④入院施設を復活できないの？

この町の規模の診療所で入院施設を運営することは財政的にも人的資源からも難しいです。

⑤健康診断は診療所でできないの？

現在行っています。今後の課題として、町の健康福祉課や教育委員会などとも相談し、一般の方の健診事業、幼稚園・小学校・中学校などの健康診断事業を拡充したいです。

⑥財政上の見通しは？

町から管理運営交付金として、初年度2000万円、2年度3000万円、3年度3000万円、4年度2000万円、5年度1000万円の交付金を支出しています。目標の患者数は1日75名から80名です。現在は平均40名。初年度の赤字は避けられませんが、町にこれ以上の負担してもらうことは出来ないので、外来診療事業だけでなく訪問診療や検診事業、今後の課題として訪問看護ステーションの開設など、事業努力をはかり、協会の持つ全国ネットワークの支援で黒字化を目指したいです。町民との対話集会を重ね、町民の要望に真摯に答えながら取り組んでいきたいです。

インタビューを通じ、町民の医療を守ろうとする若杉先生の熱い思いが言葉のはしはしから伝わりました。

若杉尋所長



下水道はどう なっているの

●真鶴町公共下水道事業の概要

真鶴町の公共下水道は平成19年3月28日に供用開始され、現在供用開始7年目となります。公共下水道の整備区域は、計画区域125haのうち平成24年度末で22・07ha整備され平成25年度に新たに0・68haが整備される予定です。接続可能件数については619件（公共ます基準）で、平成24年度末までの接続件数は202件、接続率は32・63%となっています。供用開始以来7年を経過していますが、相変わらず接続率は低迷しています。

真鶴町下水道事業の整備状況

年度	計画面積	整備面積 (累計)	整備面積 (単年度)	管渠延長 (累計)
平成22年度	125ha	18.55ha	1.13ha	6,142.981m
平成23年度	125ha	21.26ha	2.71ha	6,533.081m
平成24年度	125ha	22.07ha	0.81ha	6,839.881m
平成25年度(予定)	125ha	22.75ha	0.68ha	7,034.581m

用語説明

委員会（いいんかい）

町長から提出された議案などの審査を行うため、議会の内部審査機関として設置する会議のことをいいます。地方自治法（第109条、第109条の2、第110条）で、地方議会は条例で常任委員会、議会運営委員会及び特別委員会を置くことができるとしています。各委員長と副委員長は、委員会ごとに委員の中から選任されます。

意見書（いけんしょ）

町では対応できない重要な事項について、議会としての考えや意思を意見としてまとめた文書のことをいいます。各議員から提出された意見書案は、本会議で可決されたのち、地方自治法（第99条）に基づき意見書として国や都などの関係機関へ提出します。

一般質問（いっぱんしつもん）

議員が議長の許可を得て、定例会の本会議で町長や教育委員会などの執行機関に対して、町の仕事の執行状況や将来の方針、計画あるいは疑問点など幅広い視点から質問することをいいます。

一問一答方式（いちもんいっとうほうしき）

質問し、これに答弁し、次いで質問、答弁という形式で同一質問者と答弁者の間で問答を続けることをいいます。

延会（えんかい）

議事日程に記載された議題の審議が、その日の本会議で終了できないとき、議題を残してその日の会議を終了することをいいます。

●今後の取り組み
真鶴町は整備面積・接続件数、両方において神奈川県内でもっとも遅れていることから、今後は、議会としても町執行部との協議を進め、更なる接続推進を図り、下水道の普及に努めてまいります。

●下水道使用料について

真鶴町の下水道使用料

（平成19年3月28日制定）

基本料金	10㎡まで 1,450円（税込）
超過料金	1㎡ごとに 180円（税込）

使用量・利用件数（年度末時点）

年度	使用量	利用件数
平成22年度	61,911㎡	230件
平成23年度	65,938㎡	248件
平成24年度	71,204㎡	257件

※集合住宅等の関係から、接続済みの公共ます数と利用件数には差があります。



町民運動会 10月13日(日)

秋のイベント



まなづる小学校運動会 10月19日(土)



次号は私の好きな場所
「路地、小道、背戸道」をテーマに募集します



サンゴイソギンチャク

真鶴中学校学習発表会 10月18日(金)



編集後記

9月に議会の改選選挙があり、議会だよりの編集も新しいメンバーでスタートです。

初委員会では、それぞれの委員の議会だよりに対する意気込みや意見など、活発に話し合うことが出来ました。

今後も、議員の手作りの議会だよりを継続します。特集記事の取材や原稿の編集など、議員がすべてを行います。

それによって、より町民の皆様の身近な議会だよりになればと思っています。引き続き、編集委員長を務めてまいります。

たくさんの方々の意見を聞き、常に新しい試みにチャレンジすることを心がけたいと思っています。



議会広報特別委員会

委員長 村田 知章

議会広報特別委員会

委員長 村田 知章
副委員長 光 孝
委員 田 吉
委員 黒 中
委員 高 岩
委員 岩 橋
委員 本 克
委員 美 敦